

意見交換会（ワークショップ）の検討イメージ

意見交換会（ワークショップ）は、今年度4回を予定しています。各回の内容は検討の進み具合により、変更することもあります。

（第1回）

H30. 8. 4.（土）
教育文化会館

【これまでの検討経緯と今年度の目標を共有しよう】

- (1) 検討経緯と目指す基本構想のイメージを確認する
 - (2) 参加者を知る（自己紹介シートの記入、発表）
 - (3) 教育文化会館の利用実態を確認する
- *希望者があれば、会議後、30分程度の現地見学

（第2回）

H30. 9. 1.（土）
労働会館
（サンピアンかわさき）

【新市民館・労働会館の使い方を考えよう】

- (1) 前回の意見交換会を振り返る
- (2) 移転先の労働会館の施設を確認する（*現地見学）
- (3) 新市民館・労働会館の使い方を考える
- (4) 施設の運用方法について考える

この間、9/8（土）『かわさき区子育てフェスタ』と9/9（日）『川崎区文化協会文化祭』の会場でも意見募集を行う予定です。

（第3回）

H30. 9. 22.（土）
教育文化会館

【新市民館・労働会館の施設整備イメージを作成しよう】

- (1) 前回の意見交換会を振り返る
- (2) 新市民館・労働会館の施設構成を考える
- (3) 施設の配置を考える

（第4回）

H30. 10. 20.（土）
労働会館
（サンピアンかわさき）

【私たちが望む新市民館・労働会館のイメージを
とりまとめよう】

- (1) 前回の意見交換会を振り返る
- (2) 市民検討会での検討結果をとりまとめる
- (3) 基本計画・設計に望むこと

ワークショップ参加の4つのルール

① あなたの意見やアイデアをみんなに伝えよう。

→よりよい川崎区の市民館づくりに向け、あなたの意見やアイデアを参加者のみなさんに伝え、共有しましょう。



② 他の人の発言も最後まで聞こう。

→さまざまな立場の人が参加するワークショップでは、さまざまな意見が出されます。自分の考えを主張するだけでなく、他の人の意見にもしっかりと耳を傾けましょう。

③ 限られた時間を有効に使おう。

→お腹がすいては良いアイデアも生まれません。2時間という限られた時間を有効に活用するため、ひとりひとりの発言は端的にまとめ、できるだけ多くの人が発言できるように配慮しましょう。



④ 限られた条件の中で理想の姿を追求しよう。

→ワークショップでの意見やアイデアが全て構想や計画に反映されない場合もあります。限られた条件の中で、夢のある前向きなプランを一緒に考えていきましょう。



ポストイット(ふせん紙)に記入する場合は…

○ 大きな文字でわかりやすく。

悪い例

サークル活動での利用に制限が生じないか心配

良い例

サークル活動での
利用に制限が生じ
ないか心配

少し離れた場所からもみんなが読める文字の大きさにしたい。

○ 1枚のポストイットには、1つの意見・アイデアを。

悪い例

- ある程度大きな音が出せるような音楽室があると良いと思う。
- 労働団体等の懇親会等ができる現状の部屋を継続させたい。

良い例

ある程度大きな音
が出せる音楽室を

労働団体等の懇親
会ができる部屋の
継続を

後で意見を整理しやすいように2枚に分けて記入する。

○ 簡潔な言葉で、意図をわかりやすく。

悪い例

住民の役割が大事

良い例

施設の管理運営に
住民も参加する
仕組み

具体的な提案の意図をわかりやすく記入する。